



たけだ正光県議会レポート

発行 / 自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉県中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

児童虐待防止条例を提案・可決



児童虐待防止条例案の提案理由説明する武田県議

12月県議会初日に登壇

若手県議の中でも政策通として評価の高い流山市選出の3期目、武田正光(たけだまさみつ)県議は、12月定例県議会初日の本会議場で、議員自らが条例案を作成し、議会に提案する議員発議案として「千葉県子どもを虐待から守る条例」の提案理由説明を行いました。武田県議は、自民党の児童虐待防止対策プロジェクトチーム(PT)の副座長として同条例案を中心的に取りまとめたもので、条例案は議会最終日に賛成多数(社民・市民ネット・無所属のみ反対)で可決・成立しました。

議員発議案で提案理由説明 自民党PTの副座長として

武田県議は、12月議会の一般質問にも登壇し、(仮称)三郷流山橋の1日も早い完成を強く要望し、県は用地取得した個所では、昨年10月末から文化財調査を実施、12月から整地工事に着手したことなどを明らかにしました。一般質問の主な質疑は2面で特集しました。

児童虐待防止対策プロジェクトチームの主な活動

7月	三重県庁訪問 / NPO法人・CAPNA(愛知児童虐待防止ネットワーク)訪問 / 名古屋市役所訪問
8月	千葉県内児童養護施設3カ所訪問 / 千葉県内乳児院2カ所訪問 / 中央児童相談所はじめ県内全児童相談所を手分けして訪問 / 千葉県児童福祉施設協議会、千葉県里親会と意見交換
9月	有識者を招いての講演会開催
10月	千葉県子ども病院訪問
2月	静岡県里親家庭支援センター訪問 / 大阪市子ども相談センター訪問 / 大阪府庁訪問
7月	千葉県児童福祉施設協議会、千葉県里親会との意見交換
10月	「千葉県子どもを虐待から守る条例(案)」パブリックコメント募集開始
12月	定例県議会に議案として上程・賛成多数で可決・成立

提案理由の趣旨説明

発議案第1号「千葉県子どもを虐待から守る条例」の制定について、提案者を代表して趣旨説明をさせていただきます。

先月、大阪府で車のトラックから1歳の子どもの遺体が発見されるという事件が報道されました。子どもの死因は、母親の育児放棄による低栄養であり、亡くなるまで半年以上経過しているとも報じられています。

このように、全国で児童虐待による痛ましい事件が相次いで発生しています。児童虐待は、身体的虐待、性的虐待、ネグレクト(育児放棄)、心理的虐待など、いずれも多くが家庭内で起こっていることから、発見することが難しく、小さな予兆を見逃さない

PTを立ち上げ

この思いのもと、平成27年6月にわが自由民主党党内に、児童虐待防止対策プロジェクトチームを発足させ、すでに条例を制定している府県や自治体の先進的な取り組みを調査研究し、県内の施策の状況を把握するため、児童相談所や児童福祉施設等について、調査研究を行ってきました。

本条例は、前文と4章28条で構成され、その特徴としては県行政としての義務を明確化し、児童虐待防止法による努力義務の一部を義務化したことです。

また、市町村や関係機関の取り組みへの支援や、児童相談所の体制整備、関係団体や里親、児童養護施設等との一層の連携、教育現場に

●流山市や県政のご相談、ご要望をお聞かせください

〒270-0163 流山市南流山4-1-8-1105
たけだ正光 県議事務所
 TEL.04-7159-0518
 FAX.020-4666-1033

ホームページ たけだ正光 検索

<http://www.takeda-hashiru.com>

今、この時も辛く悲しい思いをしている子どもたちがいる。暴力の恐怖にさらされ、存在を否定され、食事や布団を与えられない子どもたちが、身体と心をふるわせている。「すべての子どもたちを虐待から守る」。県としての方針を明確にするためにこの条例を制定したいと考えます。議員各位におかれましては、本条例の趣旨をご理解いただき、よろしくご賛同いただきますようお願い申し上げます。よろしくお願いいたします。

フォト特集

たけだ正光県議の2016年の活動を振り返って



2月 児童虐待防止対策調査 大阪市



3月 予算委員会質疑



6月 県議会一般質問



12月 県議会一般質問



12月 三郷流山橋 整地工事現場にて

(仮称)三郷流山橋 12月から整地工事に着手

初当選から16回目の訴え



再質問に身を乗り出す武田県議

武田議員 (仮称)三郷流山橋は、千葉・埼玉両県にとっても重要な橋であり、いつ完成するのか、地元の期待も日に日に高まっています。三郷流山橋の用地取得状況はどうか。

県土整備部長 千葉県の用地取得状況ですが、橋本体工事に支障となる地下埋設物の移設のため、県道松戸野田線の現道から江戸川堤防までの約0.3キロ区間についても、用地取得に着手しました。

武田議員 三郷流山橋の橋本体工事に向けた取り組み状況はどうか。

県土整備部長 三郷流山橋は、用地取得した箇所において、10月末から文化財調査を実施しています。また今月(12月)からは整地工事にも着手する予定です。

橋は、用地取得した箇所において、10月末から文化財調査を実施しています。また今月(12月)からは整地工事にも着手する予定です。地下埋設物の移設については、10月に各関係機関と基本協定を締結し、現在、埋設位置等の調整を行っています。共同事業者である埼玉県とは、今年度、これまでに5回の調整会議を開催しており、用地取得状況の確認、あるいは橋本体工事に向けた事業手法・供用形態などの検討を行っています。

TX沿線区画整理事業 木地区30年度終結

武田議員 つくばエクスプレス沿線の土地区画整理事業のうち、木地区は、平成30年度の事業完了が迫っているが、完了の見込みはどうか。

武田議員 30年度の事業完了が迫っているが、完了の見込みはどうか。

都市整備局長 同地区の土地区画整理事業は現在、都市計画道路流山上貝塚線や地区南側の街区を中心に整備を進めており、平成27年度末の進捗率は、事業費ベースで約90%です。今後は、平成30年度の事業完了に向け、残る街区の整備を進めるとともに、保留地の処分も積極的に行っています。

不妊治療の相談体制

武田議員 不妊に悩む方への相談体制はどのようになっているのか。

健康福祉部長 県では、松戸など4保健所に不妊相談センターを設け、専門知識を有する医師、助産師等が面接等による相談を定期的に行っています。その主な内容は、不妊治療を受ける上での医療面や精神面での悩み相談や、実施医療機関の情報提供です。

生涯大学校 見直しへ

武田議員 生涯大学校のマスタープラン見直しに当たっては、地域特性を生かした形での見直しも行うべきと思うがどうか。

たけだ正光県議プロフィール

経歴

- S44 8月9日生まれ
•S57 流山市立八木南小卒業
•S60 流山市立八木中卒業
•S63 専修大学松戸高校卒業
•H4 中央大学商学部卒業
公認会計士
•H19 千葉県議会議員選挙初当選
•H23 2期目当選
県土整備常任委員会委員長
•H25、26
環境生活警察常任委員会委員長
•H27 3期目当選

現職

ちば自民党青年部長